

学校教育目標

「豊かな心を持ち、たくましく生きる力のある生徒の育成」

- ・自ら学ぶ学ぶ生徒 自学
- ・自他を愛する生徒 友和
- ・自らを鍛える生徒 健康

今から47年前、原市中学校、磯部中学校、後閑中学校、東横野中学校の4つの中学校が一つになって第二中学校になりました。はじめの3年間は、今まで通りそれぞれの中学校（分教場）で学んでいましたが、現在の場所に新校舎ができて名実ともに第二中学校が生まれました。卒業生の数は、およそ一万二千人を数える伝統ある中学校です。

本年度は、新一年生の163名を迎え入れ、全校生徒が509名となる第二中学校は、生徒一人一人が主役です。

今年度より校長を務めます樺沢雅弘（かばさわ まさひろ）と申します。本校には平成11年度から8年間勤務したことがあり、2度目となります。耐震・大規模改修を終え、恵まれた環境の中で、54名の職員とともに学校教育目標の具現化に向けて、取り組みます。

今年度は特に「生徒自身が日々の成長を実感できる教育活動」を推進します。

生徒の皆さんへのメッセージ

「昨日の自分を超えてゆけ！」